

広島大学

令和4年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

教育学部 第二類(科学文化教育系)

社会系コース

科目名:小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和4年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（Ⅱ型）
教育学部
第二類（科学文化教育系） 社会系コース
小論文問題 出題の意図等

新型コロナウイルスの感染拡大は、世界中の人々に生命の危機を及ぼし、社会・経済活動に打撃を与えるとともに、日常生活においても大きな制約が課せられることになっている。受験生においても、家庭生活、学校生活や地域での活動等に多大な影響を受けていよう。人類がこのような疫病の厄災に見舞われるのは、今回が初めてではなく、歴史上、世界各地で起き、膨大な数の犠牲者を出してきた。このような厄災に襲われた人類は、それに対抗したり適応したり、再発を防ごうとしたりして、あるいは意図せずに結果として、社会の仕組みや人々の生活様式に変化が生じることもあった。

例えば、黒死病と呼ばれた中世ヨーロッパの全域を襲ったペストの大流行は、ヨーロッパの人口の約4分の1の命を奪ったと言われているが、この人口激減は人々の健康で安全な生活の問題だけでなく、経済活動に大打撃を与え、それが当時の社会の仕組みの転換すなわち封建社会の崩壊の重要な要因のひとつとなったと考えられている。人口の激減は、労働力の著しい低下を招き、自給自足を本質とする荘園制の生産活動を妨げた。その結果、封建領主に経済的打撃を与えると同時に、労働力確保のために封建領主が農民の地位を改善し、自営農民の台頭につながり、封建社会を揺るがすひとつの要因となったと考えられている。

本小論文では、まず、このような事例を取り上げて説明することを求める。続いて、現在人類が直面しているコロナウイルスの脅威を取り上げ、それが将来の社会や人々の生活にどのような変化をもたらすと思うかの考えを述べることを求める。例えば、リモートワークの普及によって単身赴任や転勤を大幅に減らす企業が出始めており、それは東京や大阪を頂点とする企業組織に変化をもたらす可能性がある。通勤の負担がなくなるあるいは減少することによって、日常生活にゆとりが生まれて、文化活動などが活発化するかもしれない。通信販売が伸びて消費活動の形にも変化が起きることにより、発達する業種や衰退する業種が生まれ、産業構造に変化が起きるかもしれない。それらは、東京一極集中や過疎・過密の問題に新たな光を当てることになるかもしれない。学校生活においても、オンライン授業を経験したことにより、バーチャルな体験活動の導入が進んで、知識の一方的な伝達ではない授業が増えるかもしれない。オンラインに馴染んだことで、諸外国の生徒との交流が容易になって活発になったり、国内外の遠く離れたところにいる専門家の話を聞ける機会が増えたりするかもしれない。他方、人と人とのリアルな交流機会が減少して、人間関係の希薄な社会になっていくかもしれない。本小論文では、新型コロナ禍終息以後の社会や生活について、様々な視点から予想あるいは期待込めた見通しなどを多面的・多角的かつ論理的に述べることを求める。